

イワキ製給水モニター修繕仕様書

1. 物件名

イワキ製給水モニター修繕

2. 概要

本件は、イワキ（旧テクノエコー）製給水モニターについてメーカー所定のプログラムに基づいて点検、整備、調整及び部品交換を行うものである。なお、作業終了後に、機器が正常に動作し、水質検査に必要な分析精度が確保されていることを確認すること。

3. 対象機器

場 所	機 種	台数
泉町局	残留塩素計 IR-10-35-22	2 台
岸和田局	残留塩素計 IR-10-35-22	1 台

4. 点検、整備、調整及び部品交換内容

次の項目について、点検、整備及び調整を行うこと。

- (1)稼働状況の確認（作業前、作業後）
- (2)装置外観（傷・汚れ・ひび割れ）の確認及び清掃
- (3)配管ジョイント、通水状況及び漏水の有無の確認
- (4)基盤・コネクタの確認
- (5)キー動作・パラメータの確認
- (6)流量の確認
- (7)手分析による残留塩素濃度確認及び校正
- (8)液槽の清掃
- (9)オープンゼロの校正
- (10)ビーズ【BG-07-01】の交換
- (11)センサ用 O リング【OSI-P15】の交換
- (12)検水調整槽用 O リング【OSI-P32】の交換
- (13)残留塩素電極【RE-22B】の交換

5. 場所

泉町局：門真市泉町 7 番 23 号（泉町浄水場内）

岸和田局：門真市岸和田 3 丁目 42-1（門真市立東小学校内）

6. 修繕期限

令和 8 年 3 月 31 日

7. 修繕日

発注者と受注者の協議の上で決定すること。

8. 業務時間

本件に係る業務時間は、原則土曜日・日曜日・祝日を除き午前 9 時～午後 5 時までとする。ただし、やむを得ず業務時間外に作業を行う場合は事前に発注者と受注者双方の合意のもとで行うこと。

9. 報告書

受注者は修繕終了後、以下について報告書を提出すること。

※書類 1 部、電子データ 1 部

（１）修繕結果

（２）作業写真

（３）試験成績表・校正結果

10. 疑義

この仕様に疑義が生じた場合または本仕様書に定めない事項で必要がある場合は、両者協議の上で決定すること。

11. 作業者

メーカー所定のプログラムを実施できる技術力を有すること。

12. 安全管理

学校内へ立入る際には、発注者の指示に従い、生徒の安全に十分配慮し事故の防止に努めること。